

令和7年度横浜市相談支援研修2

相談支援に必要な記録の知識と技術を、講義と演習を交えながら学ぶ研修です。

当日の資料を“お土産”に、ぜひ所属の皆様とも共有してください！

相談支援に従事して間もない初心者さんはもちろん、

経験豊富なベテランの方にも必ず気づきがある研修です！

読んでも

よく分からない……

何か助言したら

良いものか……

支援に活かせる記録の書き方 学びませんか？

令和7年8月22日(金)

10:00~17:00

※受付開始:9:45~

横浜市健康福祉総合センター

8AB 会議室

(横浜市中区桜木町1-1)

※公共交通機関にてお越しください。

講師 田園調布学園大学 教授 村井 祐一氏

田園学園調布大学副学長。日本福祉介護情報学会(JISSI)代表理事、相模原市社会福祉審議会会長、相模原市障害者施策推進協議会会長、相模原市自立支援協議会会長、川崎市麻生区、横浜市緑区、泉区、東京都瑞穂町等の地域福祉保健計画策定・推進委員。

横浜市の社会福祉職・保健師を対象とした「記録の書き方」に関する専門技術研修、自立生活アシスタントスキルアップ研修の講師経験も。

対象

横浜市内の指定特定相談支援事業所や一次相談支援機関、二次相談支援機関等において相談支援に従事している者

定員

55名

(先着順)

内容

*支援内容と計画・記録の結びつきを知る(講義)

*サービス等利用計画とケース記録のつながり

(個別・グループワーク)

受講料

無料

【持ち物】

☆「サービス等利用計画又は個別支援計画等に資するもの」及び「ケース記録(直近1か月分) 同一ケースのものを1名分

☆ 3~4色分の蛍光ペン

必ず持参してください

申込

下記の URL もしくは二次元バーコードから、受付フォーム画面に進んでいただき、令和7年7月10日(木)17時まで(必着)までに申請をしてください。受講の可否については、7月25日(金)までに連絡させていただきます。当日欠席される場合には、必ず事前に事務局へご連絡ください。

【URL】

<https://shinsei.city.yokohama.lg.jp/cu/141003/ea/residents/procedures/apply/31b4d584-049e-4ed9-b769-2f8c44ca4649/start>

【二次元バーコード】



留意事項

「サービス等利用計画又は個別支援計画等に資するもの」及び「ケース記録（直近1か月分）」については、匿名化を行った上でコピーをお持ち下さい。

Q 計画相談支援を担当していないが、この研修を受講できますか。

計画相談支援に限らず、障害のある方の相談支援に従事している方を対象としているため、計画相談支援を担当していない方もお申込みいただけます。

Q 計画相談支援を実施する相談支援専門員になるために必要な研修ですか。

相談支援専門員になるために修了が必須の研修ではありません。

Q 修了証は発行されますか。

資格を取得するための研修ではないため、修了証は発行しません。

<担当>

健康福祉局 障害施策推進課 相談支援推進係
TEL：045-671-4133 FAX：045-671-3566